

第 21 区

定数 12 名

候補者 13 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 高橋 信也 2. 1973/6/4
3. 広島大学大学院医系科学研究科
4. H10 年広島大学医学部卒業，第一外科入局，H13 倉敷中央病院，H16 伊トリノ大学臨床留学，H17 広島大学医員，H23 学位取得（博士），R1 広島大学大学院医系科学研究科教授，R6 広島大学病院副病院長。
5. 日本の外科医療の質と安全性の向上と外科学の発展のために，臨床・教育・研究の三位一体で学会活動に貢献し，地域医療の充実と若手外科医の育成にも力を注ぎ，持続可能な医療体制の構築を全力で推進する所存です。
6. 再任

1. 桂 春作 2. 1968/4/27
3. 山口大学
4. 平成 9 年 3 月山口大学医学部卒業
平成 9 年 5 月山口大学医学部第一外科 入局
平成 21 年～現在 日本小児外科学会 評議員
令和元年～現在 日本外科学会 代議員
5. 臨床に携わる外科医として，また医学教育学講座准教授としても，学生から研修医・若手医師までシームレスに，将来の医療の基盤となる優秀な外科医育成に尽力します。
6. 現職

1. 稲垣 優 2. 1960/8/12
3. 独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター
4. 1985 年岡山大学卒，1990 年岡山大学大学院修了，2019 年国立病院機構福山医療センター院長，2010 年日本臨床外科学会評議員，2020 年中国四国外科学会評議員，2022 年日本外科学会代議員。
5. 外科の魅力の発信と外科志望者増加に尽力し，外科専攻医の研修の充実に取り組み，減少傾向の続く外科医の人材育成に貢献したい。高齢化社会に対応し，広域型病院として最新の治療を提供し，地域医療に貢献したい。
6. 再任

1. 上村健一郎 2. 1966/1/30
3. 広島大学医系科学研究科 外科学
4. 1991 年 産業医大卒，広島大学第一外科入局
2002 年 Duke University 研究員
2003 年 広島大学 医学博士
2020 年 広島大学外科学准教授・診療教授
2025 年 広島大学外科学准教授・診療教授
5. これまで肝胆膵外科領域，なかでも膵癌および胆道癌に対する集学的治療に取り組んで参りました。今後も臨床・研究・教育の三本柱を基盤とし外科学の更なる発展と次世代の育成に誠心誠意努めて参る所存です。
6. 新任

1. 大段 秀樹 2. 1962/8/24
3. 広島大学病院消化器外科・移植外科
4. 1988 年広大医学部卒，第二外科入局，肝胆膵外科・移植・免疫研究に従事，2008 年より広大外科教授，2020 年より副学長，関連学会理事・会長歴任。
5. 消化器外科・移植の経験と学術活動を基盤に，若手育成と学際的連携を推進し，外科学の発展と社会貢献に尽力いたします。
6. 現職

1. 田中 俊樹 2. 1971/9/9
3. 山口大学医学部附属病院
4. 1997 年 5 月 山口大学第一外科 入局
2001 年 3 月 山口大学大学院医学系研究科卒業
2017 年 10 月 山口大学医学部附属病院 講師
2009 年 日本呼吸器外科学会評議員
2024 年 日本外科学会代議員
5. 私は呼吸器外科を専門とし，若手外科医の教育・指導に取り組んでまいりました。学会活動を通じて，外科医療の質の向上と若手育成の両面において積極的に貢献し，外科医療の発展に尽力いたします。
6. 現職

1. 松川 啓義 2. 1964/7/22
3. 広島市立広島市民病院
4. 平成2年岡山大学卒，岡山大学第1外科入局
平成12年広島市立広島市民病院外科
平成13年岡山大学病院肝胆膵外科
平成20年広島市立広島市民病院外科
令和7年広島市立広島市民病院病院長
5. 地域の中核病院として，外科医療の発展に寄与するとともに，外科を志望する有望な人材の獲得，優れた外科医の育成と教育体制の整備，外科医の職場環境改善のために尽力し，本学会の発展に貢献したいと考えます。
6. 現職

1. 岡田 守人 2. 1962/12/17
3. 広島大学
4. 1988年奈良医科大学を卒業，1995年神戸大学大学院を修了，1999年米国ニューヨーク・コロンビア大学胸部外科へ留学，2002年兵庫県立がんセンター呼吸器外科，2007年広島大学腫瘍外科教授に。
5. アカデミックサーजनを目標としています。すなわち，手術技術のアートと外科診療のエビデンスを追求する若手外科医の育成を学会主導で行いたい。
6. 現職

1. 石崎 康代 2. 1971/8/30
3. 独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター
4. 平成8年広島大学卒業 第二外科入局
平成17年広島大学大学院卒業
主に市中の病院で消化器外科医として診療に携わっています。
5. 自身の立場から外科学会の活動への参画ができればと考えています。
6. 現職

1. 宮田 義浩 2. 1964/11/25
3. 広島大学原医研腫瘍外科
4. 平成元年に広島大学を卒業し，その後旧第2外科に入局。平成10年に学位取得後，米国メイヨークリニック留学を経て，平成20年より現職である広島大学原医研腫瘍外科で呼吸器外科を中心に診療にあたっています。
5. これまで培ってきた知識や経験，技術を基盤として，今後の新しい外科学の発展に寄与できますよう，更に研鑽を積んでまいります。若い世代が外科の面白さ，やりがいを感じられるようアピールしてまいります。
6. 現職

1. 永野 浩昭 2. 1961/1/25
3. 山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
4. 1986年大阪大学病院研修医
1987年大阪成人病センター
1994年ハーバード大学研究員
1997年大阪大学助教
2004年同講師
2009年同准教授
2015年山口大学教授
5. 外科学会代議員として，消化器外科（肝胆膵外科）の臨床，研究，教育を通じて，外科学の未来に向けてその発展に貢献すべく，誠心誠意尽力したい。
6. 現職

1. 高橋 秀典 2. 1971/12/27
3. 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
4. 平成8年大阪大学医学部卒
平成15年大阪大学 消化器外科 研究生
平成20年大阪府立成人病センター 消化器外科
令和3年大阪大学 消化器外科 講師
令和6年山口大学 消化器・腫瘍外科 准教授（現職）
5. 山口大学の外科医として，地域医療と若手育成に努め，山口県の外科医療の発展に貢献し，本学会，ひいては日本全体の外科学の発展に微力を尽くす所存です。ご指導ご鞭撻のほど，よろしくお願い申し上げます。
6. 新任

1. 小林 剛 2. 1970/5/19
3. 広島大学 大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学
4. 平成8年広島大学医学部卒業, 平成9年北九州総合病院, 平成11年県立広島病院, 平成18年ストラスブール大学, 平成20年広島大学病院, 平成21年広島大学助教, 平成27年広島大学講師, 令和2年広島大学准教授
5. 外科医の減少と働き方改革の波が押し寄せる現在, 外科学とその担い手である外科医の未来像を再構築するために, 発展的な革新に向けて取り組みます.
6. 現職